

講義名称	文章表現法Ⅱ	担当教員名	三成 清香
科目群	教養科目 (LA) CA1・DI1		
科目区分等	外国語、体育以外の科目 (B) 選択必修	単 位	1
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	CLAB1309

授業のキーワード	日本語運用能力 コミュニケーション能力
授業の概要	文章表現法Ⅰの応用編として、様々な文章をより適切に書けるようになるために、実践的に文章表現法を学びます。
期待される学習成果 (目標)	1. 読み手のニーズに沿った文章の書き方を学ぶことができます。 2. より適切で伝わりやすい文章を、クラスメイトとともに探求することができます。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	授業の進め方と評価の方法について説明します。
2	自己紹介文の書き方①	読み手にアピールできる自己紹介文の書き方を学びます。
3	自己紹介文の書き方②	読み手にアピールできる自己紹介文の書き方を学びます。
4	課題作文①	与えられた課題について自分の考えを書くことで、大学生としてより適切な表現について学びます。
5	課題作文② 日本語に関する問題①	課題作文①へのフィードバック 日本語の問題を解き日本語のより適切な使い方を学びます。
6	実習日誌の書き方	実習日誌を書くときの留意点について学びます。
7	履歴書の書き方	実際に履歴書を書きながら、より適切な書き方について学びます。
8	志願書の書き方①	就活活動における志願書の書き方を学びます。
9	志願書の書き方② 日本語に関する問題②	志願書のフィードバック 日本語の問題を解き日本語のより適切な使い方を学びます。
10	文章敬語①	文章で使う敬語表現を問題を解きながら学びます。
11	文章敬語②	文章で使う敬語表現を問題を解きながら学びます。
12	課題作文③	与えられた課題について自分の考えを書くことで、大学生としてより適切な表現について学びます。
13	課題作文④ 日本語に関する問題③	課題作文③のフィードバック 日本語の問題を解き日本語のより適切な使い方を学びます。
14	手紙・葉書・電子メールの書き方	礼状・詫び状など、社会人として書くことになる手紙やメールの書き方を学びます。
15	まとめ	これまでの授業の振り返りを行います。

定期試験	レポート試験
授業時間外学習	受講後はノートを見直して復習してください。授業内ではピア・ラーニング (学生同士で教えあう時間) を多く設けます。
評価方法	授業貢献度 (ワークシート提出等も含む) 50% レポート50%、
使用する教科書 (必ず購入してください)	必要に応じて資料を配布します。
参考文献	